

名市大病院

さくら ほっと NEWS

特集

▶ 入院支援センターができました!

P. 2・3

お知らせ

▶ 認定看護師のご紹介

▶ 先進医療のご紹介

P. 4



当病院は、地域の中核医療機関として、高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します



- ・大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

NC 名古屋市立大学病院

患者さんの権利等

患者さんの権利

良質の医療を受ける権利

患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。

情報を見る権利

患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分でわかりやすい説明をうけることができます。

選択の自由の権利

患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求める 것도できます。

自己決定の権利

患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。

機密保持を得る権利

患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報は厳正に保護されます。

患者さんの義務

- 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。

- ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。

- 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。

- 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。

- 医療費の自己負担分は必ずお支払ください。

お願い

- 大学病院として、医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。



vol.22
2012年10月

入院支援センターができました！

患者さんが安心して入院していただけるように、これから入院される方への案内と入院当日の受付、入院時の持参薬確認を集約して一か所で行う「入院支援センター」を設置しました。

センター長からのご挨拶

平成24年10月1日から、入院支援センターの運用を開始しました。このような入院に関する業務をすべて集約するセンターの設置は県内初であり、これにより患者さんの利便性が大きく図られると考えています。具体的なセンターの業務内容としては、入院の案内、入院前持参薬の確認、入院手続き、入院ベッドの管理です。いままではそれぞれの窓口が分かれており、患者さんは入院までにその何ヵ所かを回る必要がありましたが、センターに看護師、薬剤師、事務職員が常駐することにより、患者さんは移動することなく、入院についての手続きを一力所で行うことが可能となります。

このセンターのもう一つの特徴は入院前の持参薬の確認を行うことです。手術や出血を伴う検査を受けられる際、事前に中止をしておかなければいけない薬があります。今まで医師がチェックを行っていましたが、すべてを正確に行うのは難しい状況でした。センター開設後は、センター内の薬剤師により入院前にチェックが可能となり、中止漏れによる手術・検査の延期が少なくなると思われます。ただしどのような薬を服用しているかの情報がないとチェックできないので、病院にお越しの際には、必ずお薬手帳を持参されるようお願いします。

当初はいろいろ混乱もあるかもしれません、徐々にスムースな運用ができるよう、センター職員全員が力を合わせてがんばっていきます。

なにとぞ皆様ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。【入院支援センター長 岡田 祐二】

開設日 平成24年10月1日(月)

場所 外来診療棟 1階



業務時間 月～金曜日 8時30分から17時まで
土日祝日、年末年始は休業日とします

業務内容 ①入院案内
これから入院予定の方へ、入院手続きや入院に必要な物品などの案内を行います。
入院前のおくすりの確認を行います。
②入院受付
入院当日の受付を行います。
入院時のおくすりの確認を行います。
③入院相談

受付方法 入院支援センター前の番号発券機で番号札をとってお待ちください。



入院が決まりましたら、 入院支援センターにお越しください。

事務職員・看護師から入院の手続きの方法や病室の説明（個室希望の受付）、入院中に必要な物品についてのご案内や入院に関する相談対応を行います。また、安全に入院していただくために薬剤師が服用中のおくすりの情報をお伺いします。



看護師

入院される方が安心して治療を受けられるよう、入院に向けての心身の準備や入院生活について、看護師がオリエンテーションを担当しています。手術を予定されている方への禁煙・体調管理・手術必要物品などの説明を行います。

また、初めての入院の方、小さな子どもの保護者の方、入院生活への不安のある方が、不安を軽減できるように説明を行います。

入院生活についてお聞きになりたいことがありますたら、どうぞお気軽にお越しください。

薬剤師

薬剤師は、入院される方の持参薬（現在使用しているお薬）の確認をさせていただきます。

お薬の中には、使用していると手術などに影響を及ぼすものがあり、一時的に中止することが必要となる場合があります。そのため、入院する前にお薬をお持ちいただきて、薬剤師が話をお聞きすることができます。

このことは安全に治療を受けていただくうえで大変重要なことですので、ぜひご協力をお願いします。

事務職員

外来で入院予約をされた患者さんに、入院手続きの方法をご案内します。またあわせて、入院時の病室のご希望をお聞きします。

病室の種類は、総室（大部屋）と個室があり、個室は設備等により料金が違います。料金や設備等について、ご説明いたしますのでお気軽にお尋ねください。

⑨窓口で行っていた入院当日の受付も入院支援センターで行います。入院当日は、入院予定時刻に入院支援センターにお越しください。入院の受付をして、入院病棟をご案内します。

【個室の種類】

特別A室(2室)	1日	39,900円
特別B室(9室)	1日	26,250円
特別C室(30室)	1日	15,750円
特別D室(4室)	1日	10,500円
一般個室	1日	7,350円

入院患者用カートを設置しました！

入院支援センター開設にあわせて、入退院時の荷物運搬用にカートを設置しました。

正面玄関に置いてありますので、入退院時にはご利用ください。

（台数に限りがありますので、使用後は早めにもとの場所にお戻しください。）



※正面玄関は、平日7時30分から17時30分までご利用です。左記以外の時間帯は時間外出入り口をご利用ください。

お知らせInformation

認定看護師のご紹介～救急認定看護師～

私たち救急認定看護師は救急医療現場における患者や家族の対応、救命技術の実践・指導、災害時に必要な知識や技術の普及などを中心に活動しています。

当院の救命救急センターは平成23年4月より愛知県から救命救急センターの指定を受け、年間約3,000台の救急車を含め、12,000名余りの患者さんの診療を医師とともに行っています。来院した患者さんの中には急性心筋梗塞やくも膜下出血など早急に対応が必要な患者さんもいます。私たちは病態に応じた治療の優先順位を判断し、迅速で適切な医療を提供できるような体制を整え、地域の救急医療を支えられるよう頑張っています。

救命救急センターに来院するほとんどの患者さんは、急な病気の発症に伴う苦痛な症状と今後のことに対する不安を感じていることが多く、そのような患者さんやご家族の苦痛が最小限になるように日々看護にあたっています。そして、病院スタッフが患者さんの急変に対応できるように胸骨圧迫(心臓マッサージ)や人工呼吸の方法、AEDの使用方法などの指導を行っています。災害時に多数の傷病者に対応できるよう治療の優先順位を決定するトリアージの判定方法の訓練をしたり、包帯法などの応急処置を病院スタッフに指導したりしています。



左：阿部 真由美 看護師
中央：加藤 紀子 看護師
右：清水 真名美 主任

先進医療のご紹介

先進医療とは、新しい医療技術の出現・患者ニーズの多様化等に対応するために、一般的保険診療で認められている医療の水準を超えた最新の先進技術として、厚生労働大臣から承認された医療行為のことを言います。先進医療を受ける際は、通常の医療費に加え、下記の先進医療に係る費用をご負担いただきます。なお、この費用は高額療養費制度の対象外です。当院が新しく承認を受けた先進医療についてご紹介します。

硬膜外自家血注入療法

対象	脳脊髄液漏出症
概要	外傷等による脳脊髄液漏出を患者さん自身の血液を使用して、漏出部位に注入して髄液漏出を防止する治療法
費用	1回23,600円

術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法

対象	原発性乳がん
概要	浸潤性乳がんに対するホルモン及び抗がん剤の投与治療
費用	390円 (S-1処方のつど)

腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術

対象	膀胱尿管逆流症
概要	腹腔鏡を用いて、膀胱内の尿が尿管へ逆流しないように、尿管口と接続する膀胱壁を整復する手術治療
費用	1回247,090円

なお、詳細については医事課までお問い合わせください。

名市大病院

ホームページの検索方法の案内「名市大病院」で検索

検索

クリック

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>



このQRコードをケータイで読みとると簡単にホームページが見られます。

名市大病院さくらほっとNEWSへのご意見・ご感想をお寄せください。E-mailは hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp まで！